

# 令和5年度 英語科授業づくり研修会

## Today's Goal

全国学力・学習状況調査をもとに、英語科の観点について理解し、よりよい授業づくりに向けて考えを深める。

1. 調査問題から観点について考える
2. 授業づくり①（読むこと）
3. 授業づくり②（書くこと）

令和5年11月10日（金）  
徳島県教育委員会

# 1. 調査問題から観点について考える

## Task 1

「知識・技能」と「思考・判断・表現」の問題の特徴（違い）を受信技能・発信技能別にまとめましょう。

※調査問題、参考資料1～5をもとに考えてください。

参考1：問題別調査結果（観点等が記載されています）

参考2：調査問題の正答例

参考3：「話すこと」の問題・スクリプト・正答例

参考4：「聞くこと」のスクリプト

参考5：中学校外国語科の「内容のまとめり」

# <受信技能> 問題の例 (知識・技能)

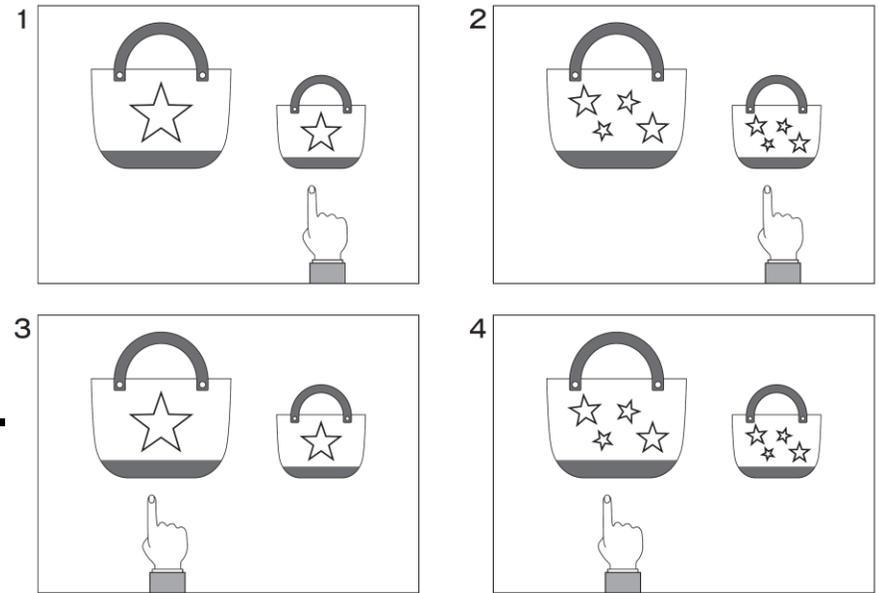
## I (3) (聞くこと) 内容を最も適切に表している絵を選ぶ問題

A: Hello. May I help you?

B: Yes, please. I want to buy  
a new bag.

A: O.K. How about this bag with  
some stars on it? It's very popular.

B: It's nice! I'll take the bigger one.



問題の趣旨：情報を正確に聞き取ることが  
できるかどうかをみる。

正答率 (全国)

49.8%

正答率 (徳島県)

50.9%

# <受信技能>問題の例（思考・判断・表現）

## 2（聞くこと）

「聞くこと」のア：必要な情報

あなたは買物からの帰宅後、ショッピングセンターに傘を忘れたことに気が付きました。電話で問合せをしたところ、自動音声案内につながりました。流れてくる音声メッセージを聞き、あなたが選択すべき番号として最も適切なものを、下の1から4までの中から1つ選びなさい。

This is ABC shopping center. Thank you for calling. How can we help you? If you want to know our opening hours, please choose number 1. If you want to join our shopping club, please choose number 2. **If you lost something in our shopping center, please choose number 3.** If you have any questions about shops and restaurants in our shopping center, please choose number 4.

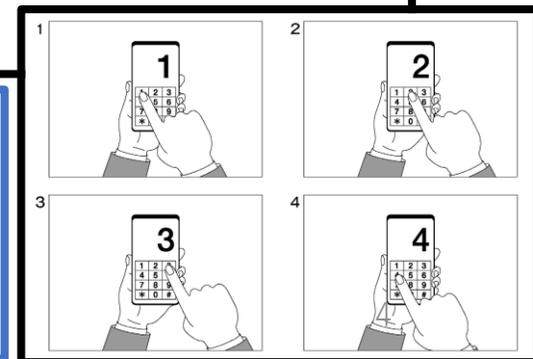
問題の趣旨：日常的な話題について、目的に応じて英語を聞き、必要な情報を聞き取ることができるかどうかをみる。

正答率（全国）

61.1%

正答率（徳島県）

57.4%



# <受信技能>

「内容のまとめり（五つの領域）ごとの評価規準」を作成する際の【観点ごとのポイント】

| 知識・技能  | 思考・判断・表現  |
|--|---|
| <p>実際のコミュニケーションにおいて、日常的な話題や社会的な話題について話されたり書かれたりする文章等を聞いたり読んだりして、その内容を捉える技能を身に付けている状況を評価する。</p> <p>（知識については、指導要領の英語の特徴やきまりに関する事項を理解している状況を評価）</p> | <p>日常的な話題や社会的な話題について話されたり書かれたりする文章等を聞いたり読んだりして、コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、必要な情報や概要、要点などを捉えている状況を評価する。</p> |

ペーパーテストの作成に当たって

「思考・判断・表現」を評価する問題には、当該学期で扱った言語材料を必ず使用しなければならないわけではない。一方で、「知識・技能」の問題では特定の言語材料を必ず使用して作成するものとする。

# <発信技能> 問題の例 (知識・技能)

正答率 (全国)

I (2) (話すこと)

「話すこと[やり取り]」のア

9.4%

<スクリプト>

I was so excited to see  
the baby elephant.

So, what are we going to do next?



問題の趣旨：未来表現 (be going to) を理解するとともに、その知識をやり取りの場面において活用できる技能を身に付けているかどうかをみる。

# <発信技能> 問題の例 (思考・判断・表現)

正答率 (全国)

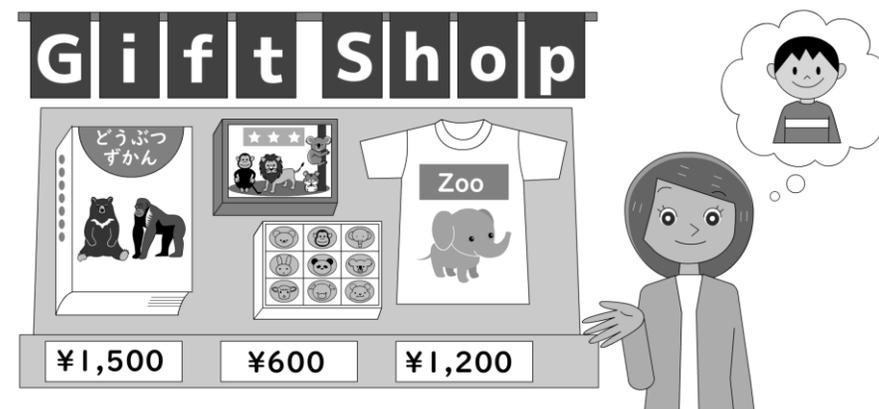
16.1%

1(4) (話すこと)

「話すこと[やり取り]」のウ

あなたは、オーストラリアからの留学生ソフィアのために動物園へ行く予定をたてました。(以下略)

<スクリプト>



I want to buy a gift for my host brother. He is only 4 years old. Which one should I buy for him, a picture book, animal cookies or a T-shirt? And why do you think so?

問題の趣旨：日常的な話題に関して聞いたことについて、考えとその理由を述べ合うことができるかどうかをみる。

# <発信技能>

「内容のまとめり（五つの領域）ごとの評価規準」を作成する際の【観点ごとのポイント】

| 知識・技能   | 思考・判断・表現  |
|---|---|
| <p>実際のコミュニケーションにおいて、日常的な話題や社会的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて話したり書いたりして表現したり伝えあったりする<b>技能</b>を身に付けている<b>状況</b>を評価する。<br/>(知識については、指導要領の英語の特徴やきまりに関する事項を理解している状況の評価)</p> | <p>コミュニケーションを行う<b>目的や場面、状況</b>などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて、話したり書いたりして表現したり伝えあったりしている<b>状況</b>を評価する。</p> |

ペーパーテストの作成に当たって

「思考・判断・表現」を評価する問題には、**当該学期で扱った言語材料を必ず使用しなければならないわけではない**。一方で、「知識・技能」の問題では**特定の言語材料を必ず使用して作成するものとする**。

「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料 中学校外国語 P30、67（国立教育政策研究所）

# <特徴の例>

|    | 知識・技能   | 思考・判断・表現   |
|----|---|--|
| 受信 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>内容を捉える技能</b>を身に付けている状況を評価</li> </ul>                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>必要な情報や概要、要点など</b>を捉えている状況を評価</li> </ul>  |
| 発信 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 話したり書いたりして<b>表現したり伝えあったりする技能</b>を身に付けている状況を評価</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 話したり書いたりして<b>表現したり伝えあったりしている状況</b>を評価</li> </ul>                                    |
| 共通 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>実際のコミュニケーション</b>において</li> <li>・ 特定の言語材料を必ず使用</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ コミュニケーションを行う<b>目的や場面、状況などに応じて</b></li> <li>・ 特定の言語材料を必ず使用しなければならないわけではない</li> </ul> |

「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料 中学校外国語 P30、60（国立教育政策研究所）

# (参考) 3観点からの評価

## [学習評価問題例] ①

パフォーマンステストを行う部屋の入り口で、やり取りのテーマが書かれた紙を読んだ後部屋へ入り、自分から会話を始めて、ALTとテーマについて1分間やり取りを行う。考える時間は15秒とする。

Summer vacation is coming soon. (ALT's name) wants to know a fun way to spend the summer vacation in Tokushima. Which do you recommend to him/her, going to a beach or going out camping?

**3観点を同時に評価可能。それぞれの観点から評価する。**

### (1) 評価規準

| 知識・技能  | 思考・判断・表現  | 主体的に学習に取り組む態度  |
|--|---|--|
| <知識><br>・It+be 動詞+to 不定詞などの特徴やきまりを理解している。<br><技能><br>・夏の過ごし方について、事実や自分の考え、気持ちなどを、It+be 動詞+to 不定詞、などを用いて伝え合う技能を身に付けている。 | 初めて徳島で夏を過ごすALTの先生と、夏の楽しい過ごし方について、事実や自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて即興で伝えたり、相手の質問に答えたりしている。 | 主体的に学習に取り組む態度<br>初めて徳島で夏を過ごすALTの先生と、夏の楽しい過ごし方について、事実や自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて即興で伝えたり、相手の質問に答えたりしようとしている。 |

# 1. 調査問題から観点について考える

## Task 1 まとめ

調査問題から評価の観点について理解を深める

→ 授業の目標をしっかりとしたものにてできる

→ 評価問題の作成に役立てることがができる

## 2. 授業づくり①<受信技能>

### Task 2

調査問題の7の英文を使って、授業の展開例を考えましょう。

目標： 短い文章の概要を捉える

<進め方>

- ①個人で授業の展開例を作成
- ②グループで共有
- ③補足説明

# 問題 7 (2) 読むこと 短い文章の概要を捉える

7 次の英文は、しおりさんが英語の授業で「町の図書館」について書いたものです。これを読んで、以下の問いに答えなさい。

Libraries today are more creative than in the past. The library in our town is more creative, too. We can do a lot of things there. We not only read books and watch DVDs at the library, but also enjoy events like book talks, puppet shows, and workshops about making picture books.

There are many kinds of spaces, too. ( ), people can read books on sofas, on *tatami* mats or in the library cafeteria. They can relax and read books anywhere. They can use small rooms for studying, meeting, or working.

Our creative library can connect people. One of my friends likes making picture books now after he joined a workshop at the library. He sometimes asks the library staff questions about making picture books by email even now. Also, while some kids are reading together on the *tatami* mats, their parents can become friends with each other.

I hope all of you visit our creative library in the near future.

(2) しおりさんが書いた英文の概要（文章全体の大まかな内容）として最も適切なものを、下の1から4までの中から1つ選びなさい。

- 1 The library in the town is more creative than before. We can do a lot of things there. There are many kinds of spaces, too. The library can connect people.
- 2 There are many kinds of spaces in the library. People can relax and read books anywhere. The library can connect people. We can ask the library staff questions.
- 3 The library in the town is more creative than before. There are many kinds of spaces. In small rooms, people can study or work very hard. The library can connect people.
- 4 The library in the town can connect people. We can ask the library staff questions. Parents can become friends with each other while the kids are reading together.

正答率（全国）

34.7%

正答率（徳島県）

32.5%

## 問題7 (2) 読むこと 短い文章の概要を捉える

### 「概要を捉える」とは？

物語や説明文などのまとまりのある文章を最初から最後まで読み、一語一語や一文一文の意味など特定の部分にのみとらわれることなく、登場人物の行動や心情の変化、全体のあらすじなど、書き手が述べていることの大まかな内容を捉えること

## 問題7 (2) 読むこと 短い文章の概要を捉える

### 学習指導に当たって

- ① 説明文を読んで、概要を捉えるために重要なことは…  
段落内の文と文との関係を読み取りながら、各段落の主な内容を捉えること  
(例) 学校生活を紹介している短い文章を読む際に、それぞれの情報の関係を示す接続詞に注目させながら文章の流れを理解したり、キーワードを拾い、全体としての内容を数文の英語でまとめたりする活動
- ② 題材に応じた指導例
- |     |                         |
|-----|-------------------------|
| 説明文 | 各段落の主な内容を集めたものを概要として捉える |
| 物語文 | 時間の流れに沿ったあらすじを概要として捉える  |

## 問題7 (2) 読むこと 短い文章の概要を捉える

### 読むことが苦手な生徒への指導例

- ・読む前に、絵や図に書かれていることについて生徒とやり取りをしながら、文章のキーワードに気付かせる。
- ・読む前に音声を聞かせる。
- ・物語などを読む際には、展開に合わせて絵を並べ替えさせる。
- ・意味のかたまりごとに英文にスラッシュを入れさせて（またはスラッシュを入れた本文を）読ませる。

**最終的には生徒が自分で英文を読めることを目指して**

# 3. 授業づくり② <発信技能>

## Task 3

調査問題の10の問題を使って、「まとまりのある文章を書く」授業の展開例について考えましょう。

目標：まとまりのある文章を書く

**10** あなたの学校では、学校の英語版ウェブサイトを公開しています。あなたは、そのサイトに学校紹介文を掲載することになりました。学校生活（行事や部活動など）の中から紹介したいものを1つ取り上げ、それについて説明するまとまりのある文章を25語以上の英語で書きなさい。

|     | 正答率  | 無解答率  |
|-----|------|-------|
| 全国  | 7.4% | 21.9% |
| 徳島県 | 8.9% | 24.9% |

# 3. 授業づくり②<発信技能>

## Task 3

調査問題10の問題を使って、次のことを考えましょう。

- (1) 授業の展開例を自分ならどのように変えるか。また、指導上の留意点や補足事項としてどのようなことが考えられるか。（授業の展開例に記入してください。）
- (2) 書くことが苦手な生徒をどのように支援するか。
- (3) 正確さを高めるために、どのように指導を行っていくか。
- (4) その他

## 問題10 書くこと まとまりのある文章を書く

### 「まとまりのある文章を書く」とは？

文と文の順序や相互の関連に注意を払い、全体として一貫性のある文章を書くこと。

#### ポイント

- ① 文章構成の特徴を意識しながら、**全体として一貫性のある文章を書く**。  
→ 「導入－本論－結論」、「主張－根拠や具体－主題の言い換えや要約」など
- ② 出来事や事実を描写したり、考えや感想を述べたりする場合に
  - ・ **よりよく読み手に伝わるよう意識する**。
  - ・ 自分の言いたいことに**最もふさわしい表現形式を工夫して書き表す**。

## 問題10 解答類型1、2（正答）

（条件）①**学校生活から1つ** ②**一貫性のある文章** ③**25語以上**

### 解答類型1 **正答◎** [全国0.3% 徳島県0.4%]

条件①、②、③を満たし、正確な英語（語や文法事項等の誤りが無い）で解答しているもの

（例）Our school has a school festival in October. In the festival, we have a chorus contest and we practice hard to win the gold prize. Many people come to listen to our songs.[33 words]

### 解答類型2 **正答○** [全国7.2% 徳島県8.5%]

条件①、②、③を満たし、おおむね正確な英語（コミュニケーションに支障をきたすような語や文法事項等の誤りが無い）で解答しているもの

（例）Our school has a school festival in October. In the festival, we have \_ chorus contest and we practice hard. We want to win the gold plize. [26 words]

## 問題10 解答類型3、4

(条件) ① **学校生活から1つ** ② **一貫性のある文章** ③ **25語以上**

### 解答類型3 [全国30.9% 徳島県28.7%]

条件①、②、③を満たして解答しているが、コミュニケーションに支障をきたすような語や文法事項等の誤りがあるもの

(例) We have a school festival in October. It's a chorus contest and we want to win practice hard every day. Many people are come to listen to our songs. [29 words]

### 解答類型4 [全国0.3% 徳島県0.4%]

条件①、②を満たし、おおむね正確な英語で解答しているが、条件③を満たさないもの (20語~24語の英語で書いているもの)

(例) Our school has a school festival in October every year. We have a chorus contest in the festival. We sing at Minami Hall. [23 words]

## 問題10 解答類型5、6、7

(条件) ①**学校生活から1つ** ②**一貫性のある文章** ③**25語以上**

解答類型5 条件①、③を満たし、条件②を満たさないで解答しているもの

(例) Our school has a school trip in May. We can enjoy a sports festival in September. Our school also has a chorus contest in October. [25 words] [全国14.8% 徳島県15.4%]

解答類型6 条件②、③を満たし、条件①を満たさないで解答しているもの

(例) We have a lot of events. It is interesting for us to do a lot of events. Do you want to enjoy a lot of events with us? [23 words] [全国0.4% 徳島県0.4%]

解答類型7 条件③を満たさないで解答しているもの (解答類型4を除く)

(例) I like baseball. I practice hard every day. [8 words]

[全国21.5% 徳島県18.1%] ※類型1~7以外: 全国3.3% 徳島県3.3%

# 問題10 書くこと まとまりのある文章を書く

## 学習指導に当たって

- ① 「読むこと」の活動を行うときに**文章構成を意識**させ、「書くこと」の活動につなげる。
- ② 書く前にテーマについて聞いたり読んだり、やり取りをさせるなどして、**複数の領域を統合した言語活動**を取り入れる。  
→ 生徒は伝えるべき内容が明確になり、書くための視点をもつことができる（何を書けばよいかわかる）ようになっていく。
- ③ 書き表したものをペアやグループで読み合い、言語面での気づきを共有したり、内容や構成、表現方法について質問したり、コメントを述べたりし、**その内容を参考に推敲するなどの活動**を取り入れる。

## (2) 書くことが苦手な生徒をどのように支援するか。

- (例)
- ・書く前にテーマについてやり取りをするなど、複数の領域を統合した言語活動を行う。
  - ・単元の中で今回の授業に関連する内容で言語活動を行う。  
→1時間の授業だけでなく、複数回言語活動を繰り返して
  - ・クラス全体で書けなかった表現を全体で共有する。

## (3) 正確さを高めるために、どのように指導するか。

- (例)
- ・ペアやグループで書いた英文を推敲させる。
  - ・教師が英文を修正する場合は、誤りの部分を指摘し、どう直せばよいか生徒に考えさせて修正させる。  
→すべてではなく、一部のポイントに絞るのもよい。